招 集 期 日	令	令和3年12月15日(水) 会議の場所 301会議室				議室						
会議の時刻	開	会の時刻	午後	1時30	分		ß	開 会	き 者	教	: 育	手
及び宣告者	閉	会の時刻	午後	2 時 20	分		ß	明 会	き 者	教	: 育	手
	委	員	出	席	;	状	況	ı				
氏	名	摘	要		氏			名		摘		要
秋 本 文 子 教	育 長	出	席	平	野	博	之	委	員	出		席
柿沼拓弥教育長職務	代理者	出	席	岩	﨑	智	子	委	員	出		席
髙瀬賢一	委員	出	席									
議事参与者及び	細村学村	交教育部長	清水生	涯学習語	部長	須永	〈教育	総務	課長	橋本学	校教	女育課長
説明のための出席者	田中学校給	食センター所長	今成生	涯学習記	課長	佐藤	スポー	ツ振興	課長	根岸図書館	長兼	郡土資料館長
書 記 名	教育総	務課総務係	横山							傍聴	人	1名
会議事件名				C	,	h		末				
開会	教育総務課教育長教育長	(12 教案は本と 開	恵人のみの人 人 例 員に開日 会に開日	数育委員 の いする てる で かいか	可会は席と、	る。 開会 開か 月 の き	3 分の る。	D 2 L	人上の	多数で	議決	した場
日程第1 前回会議録の承認	教育長	11 /	月定例都	数育委員	会の	会議	録に、	ついつ	て諮っ	た。		

会議事件名		てん末
		異議なしの声あり
	教育長	前回会議録は、承認された旨宣した。
	教育長	報告事項1について、教育総務課長から説明を求めた。
日程第2 報告事項1 羽生市小中学校適正 規模・適正配置に関 するチンプント及が地区説明会の 実施について	教育総務課長	羽生市立学校適正規模審議会からの答申を基に、教育委員会の案として作成した標記基本方針(案)について、市民に広く周知し意見をうかがうため、パブリック・コメント及び地区説明会を実施する。 パブリック・コメントは、令和4年1月11日から2月10日までの期間で実施し、地区説明会は、令和4年1月17日から1月31日までの期間で計13回、新型コロナウイルス感染症防止対策を講じて実施する。市民、保護者に対し、様々な方法で周知する予定である。
	教育長	報告事項2及び3について、学校教育課長から説明を求めた。
報告事項2 令和3年度学校歯科保健表彰校について	学校教育課長	コンクールの目的は、児童生徒の歯・口の健康づくりを推進している学校を表彰することで、確かな健康と生きる力の育成に資することとしている。 第60回全日本学校歯科保健優良校表彰では、新郷第一小学校が日本学校歯科医会会長賞を受賞した。 第68回埼玉県学校歯科保健コンクール表彰校は、新郷第一小学校が埼玉県歯科医師会会長賞を受賞した。また、最優秀校は手子林小学校と羽生北小学校、優秀校は新郷第二小学校と西中学校が受賞した。優良校は川俣小学校と村君小学校及び羽生南小学校、PTA活動優秀校は岩瀬小学校が受賞した。 引き続き、学校での歯・口の健康づくりの推進に努めていきたい。

会議事件名		てん末
報告事項3 令和3年度埼玉県学 校保健・学校安全・ 学校給食優良学校及 び努力学校について	学校教育課長	学校の全教育活動を通して、学校健康教育の充実を図り、優れた成果を収めた県内の学校が表彰される。 学校保健では、学校歯科保健の取組の成果が評価され、 新郷第一小学校が優良学校を受賞した。 学校安全では、学校運営協議会における地域防災に関す る確認など、安全教育と安全管理の取組の成果が評価され、村君小学校が努力学校を受賞した。 学校給食では、市内の小中学校は該当が無かった。
	教育長	報告事項4及び5について、学校給食センター所長から 説明を求めた。
報告事項4 学校給食「ベルギー 王国料理」の提供に ついて	学校給食センター所長	埼玉県の「彩の国ふるさと学校給食月間」に併せ、11月25日に姉妹都市のベルギー王国の料理を提供した。食から国際感覚を実体験することをねらいとして、平成27年度より実施し、今回で7回目である。当日は「給食一口メモ」として、フリッツ(フライドポテト)の歴史を校内放送で紹介した。現在は新型コロナウイルス感染症防止対策のため、教室の前方を向いての黙食ではあったが、給食終了後には、子どもたちから「シチューが具だくさんで美味しかった。」「毎回楽しみにしている。」との元気な声と共に、たくさんの笑顔をもらった。11月28日の埼玉新聞に、給食の様子が掲載された。
報告事項5 学校給食「羽生のムジナモ発見100周年 記念献立」の提供に ついて	学校給食センター所長	12月10日に、羽生のムジナモ発見100周年を記念し、「ム・ジ・ナ・モ」を頭文字に取り入れた献立で給食を提供した。 生涯学習課との連携により、羽生のムジナモ発見100周年を児童生徒に周知するため、ムジナモに因んだ学校給食としたものである。保護者に対しても、献立表を通じて周知した。今回提供した「ムジナモ発見100周年 味づけ海苔」は、生涯学習課の協力によりデザインしたパッケージ

会議事件名		てん末
		となっている。 当日は「給食一口メモ」として、ムジナモの紹介や100 周年に関する話を校内で放送した。三田ヶ谷小学校では、 校庭にある水槽でムジナモを育てており、子どもたちから は「100 周年という記念すべき年にムジナモに関われて良 い思い出になった。」「美味しくておかわりをした。」と 好評であった。また、時事通信社の取材があり、12 月 15 日の Yahoo!ニュースに掲載された。
	教育長	報告事項6について、生涯学習課長から説明を求めた。
報告事項6 高タンはうのの必権 をは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	生涯学習課長	高校生の地域社会の積極的な参画意識の醸成を図ると共に、高校生が高校生活や部活動で培ったスキルを地域に還元することで、地域社会の活性化を図ることを趣旨として開催する。「セルフハンドマッサージと福祉用具を体験しよう」については、令和4年2月5日に、誠和福祉高等学校にて開催する。講師は、同校の福祉科生徒10名である。講座では、自分自身でできるセルフハンドマッサージを学ぶと共に、介護機器の移動式リフト、スライディングボード、スライディングシートを体験する。参加対象は、市内在住・在勤・在学者とする。小学生は保護者同伴とし、募集人数は15名である。なお、参加費用は無料である。「春の草花のハンギングバスケットを作ろう」については、令和4年2月11日に、羽生実業高等学校にて開催する。講師は、同校の園芸科生徒4名である。講座では、壁掛け用のハンギングバスケットの中に培養土を入れ、パンジー、ビオラを植えつける。作品は、各自持ち帰りとなる。参加対象は、市内在住・在勤・在学者とする。小学生は保護者同伴とし、募集人数は16名である。参加費用は、材料費として1500円である。 両講座とも、新型コロナウイルス感染症防止対策を十分に講じた上で開催する。

会議事件名		てん末
	教育長	報告事項7から9について、図書館長兼郷土資料館長から説明を求めた。
報告事項7 「紙芝居のえいちゃ んによる楽しい紙芝 居&紙芝居講座」の 結果について	図書館長業郷土資料館長	10月31日に市立図書館にて、紙芝居を演じる会「ひょうしぎ」所属、紙芝居文化推進協議会会員の尾花栄一氏を講師に迎え開催した。 幼児~小学生の部と、実演に興味のある方を対象とした紙芝居講座の部の2部形式とし、幼児~小学生の部は大人4名子ども6名の計10名、紙芝居講座の部は大人11名、合計21名の参加があった。参加者からは、「久々に紙芝居が見られてとても楽しかった。」「自分も紙芝居を演じたくなった。」などの感想があった。当日の様子が、12月4日の埼東よみうり新聞に掲載された。
報告事項8 「絵本専門士による 楽しい絵本の読み聞 かせ講座」の結果に ついて	図書館長業郷土資料館長	11月14日に市立図書館にて、絵本専門士の大河原悠哉氏を講師に迎え開催した。 幼児~小学生の部と、絵本の読み聞かせに興味のある方を対象とした読み聞かせ講座の部の2部形式とし、幼児~小学生の部は大人10名子ども11名の計21名、講座の部は大人15名、合計36名の参加があった。参加者からは、「絵本の面白さを再発見できた。」「自分が楽しいと思う絵本を選ばないと聞き手に楽しさは伝わらない。」などの感想があった。
報告事項9 蔵書点検の実施及び 図書館システムの更 新について	図書館長兼郷土資料館長	図書館では、市民の財産である図書館が所蔵する資料の適切な管理や、迅速な利用者サービスを図ることを目的として、令和4年1月6日から2月1日までの期間で蔵書点検を実施する。この内1月24日から2月1日までの期間は、休館とする。図書館蔵書資料の在籍状況と在籍台帳とを照らし合わせ、不適合資料を明らかにし、不適切な在籍状態の適正化を図る。また、図書館システム機器のリース更新に伴い、蔵書点検期間中に機器の入れ替え及びシステムの更新を行う。図書館システムとは、本の貸出管理や検索、専用のホームページ等、図書

会議事件名		てん末
		館の蔵書に関する全般のシステムである。
	教育長	報告事項 10、その他の報告を求めた。
報告事項10その他	学校教育課長	11 月 18 日に須影小学校と南中学校が情報活用能力の研究指定校として、令和 2 年度及び 3 年度の 2 年間に渡って研究した成果を発表した。このことについての記事が、世界通信教育情報埼玉版に掲載された。埼玉県教育局義務教育指導課の指導者からは、須影小学校と南中学校の研究成果が最先端であり、大いに期待できる内容の研究であるとの講評があった。ICT を活用した情報活用能力の育成については、今後他の学校にも広めると共に、更に推進していきたい。 11 月 10 日に行われた岩瀬小学校の埼玉純真短期大学との交流授業の様子が、埼玉新聞に掲載された。これは「羽生市学びあい夢プロジェクト」の一環であり、羽生市は保育園・幼稚園・小学校・中学校・高等学校・大学と、全ての教育機関が整っている環境にあるため、お互いに連携し、子どもたちに還元できるような取組として進めている。昨年度は、新型コロナウイルスの影響で、事業の実施が難しかったが、この度、岩瀬小学校の1年生と2年生が、隣接した埼玉純真短期大学に出向いて交流授業を行った。 11 月 25 日に行われた三田ヶ谷小学校のフロアカーリング体験の様子が、朝日新聞に掲載された。フロアカーリング体験の様子が、朝日新聞に掲載された。フロアカーリングは、スポーツ推進員が中心となって普及に努めており、2 年生から 4 年生の約 30 人が指導を受けた。
	教育長	報告事項について、質問・意見を求めた。
	髙瀬委員	小中学校適正規模・適正配置に関する基本方針(案)の地区説明会について、教育委員会事務局からは誰が出席するのか。

会議事件名		てん末
	教育総務課長	会の進行、説明者、質疑応答の対応として、学校教育部長、教育総務課長、学校教育課長、教育総務課補佐の4名が出席する。その他、学校教育部の職員数名が、会場設営や来場者受付等の対応に当たる予定である。
	柿沼委員	地区説明会は大変かと思うが、よろしくお願いしたい。 現在、各地域で市民座談会が開催され、学校の適正規模・適 正配置に関して色々な意見が出ているようであるが、教育委員 会事務局からも職員が出席して説明等行っているのか。
	教育総務課長	市民座談会については、学校教育部長や教育総務課長が、必要に応じて出席し、説明及び質問に対する回答をしている。
	柿沼委員	学校歯科保健表彰については、このことで羽生市が有名になるくらい素晴らしい取組がなされている。 先日、歯科衛生士と話をする機会があった。その中で、コロナ禍でマスクをしているため、会話の量が減っており、そのことによって唾液の量が減ってしまい、歯垢がたまりやすくなると聞いた。このようなことを含め、歯科保健については、しっかりとフォローをお願いしたい。
	学校教育課長	羽生市では長期に渡り、歯や口の健康づくりを推進しているが、今後も具体的な例を参考にして、更に子どもたちの歯や口が健康になれるよう指導していきたい。
	髙瀬委員	情報活用能力の研究指定校の研究発表についての報告があったが、現在の羽生市の GIGA スクール構想に関する活動状況はどのようになっているか。
	学校教育課長	GIGA スクール構想関連の整備については、令和2年度中に各校に高速通信ネットワーク環境及び児童生徒1人1台の学習パソコンを整備した。その後、ソフト面の整備ということで「ICT教育ガイドライン」の整備を進めてきた。 今年度に入り、新型コロナウイルス感染症の影響によって更に ICT を活用した教育が求められるようになった。7月までに

会議事件名		てん末
		家庭でも学習パソコンを活用できるよう、「学習パソコン家庭利用ガイドライン」を策定し、家庭でのインターネット利用環境整備を促進させるため、モバイル Wi-Fi ルーターの貸出しを行った。学校内での活用については、これまでは若い教員が中心となっていたが、ベテランの教員も積極的に活用するようになり、少しずつ学習指導に浸透していったところである。また、9月を「1人1台学習パソコン強化月間」として市全体での活用に取り組んだ。現在では、学習アプリを用いて自分の考えを他の児童生徒と共有したり、発表資料を学習パソコンで作成したり、ノートを撮影して教員に送り、点検を受けたり等、様々なことができるようになった。大型提示装置の整備により、教員のパソコンにある資料を大画面に表示して学習を進めることもできるようになった。 これまではプリントで学習させていたことが、学習パソコンの学習アプリでできるようになり、間違った問題があった場合、その子どもに合った復習の問題を作成してくれるアプリを活用している学校もある。更に、一部の教科でデジタル教科書を導入し、全小中学校で活用している。 須影小学校と南中学校が、有意義な発表をしてくれた。それを市内の学校に広げると共に、これまで築きあげてきた教育実践と、最先端のICT教育をベストミックスさせていくことが、今後求められてくると考えている。
	教育長	12月に埼玉県の学校教育情報化の方向性が示された。「児童生徒の情報活用能力の育成」「教員の ICT 活用指導力の向上」「学校における ICT 環境整備」の3つの課題が挙げられているが、須影小学校と南中学校が行った研究発表が、まさしく県が進めたい方向性に沿った形での提案となった。県教育委員会からは、先進的な取組であり、素晴らしかったとの言葉をいただいた。是非、これを発展的に進めていただければと思う。
	教育長	報告事項については、よろしいか。 異議なしの声あり

会議事件名		てん末
	教育長	協議事項1について、教育総務課長から説明を求めた。
日程第3 協議事項1 羽生市立小・中学校 感染症対策等の学校 教育活動継続支援交 付金交付要綱の一部	教育総務課長	本要綱は、学校教育活動を円滑に継続するため、学校の感染 症対策や教職員の資質向上、児童生徒の学習支援等の事業につ いて、学校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよ う小中学校に対し、交付金を交付することについて、必要な事 項を定めているものである。
を改正する要綱(案)		これに基づいて、国庫補助制度を活用して各小中学校へ交付金を交付している。この度、国庫補助の上限額が引き上げられたことにより、小中学校への交付金額を増額し追加交付をするため、要綱の一部を改正するものである。主な改正箇所は2ヶ所であり、1つ目は、第3条において交付金の額を増額する。児童生徒数により交付金額が80万円の学校は90万円に、120万円の学校は135万円に増額となる。2つ目は、交付金額の増額に伴って学校が提出する変更交付申請書と、市が発行する変更交付決定通知書の様式を規定するため、第7条を追加するものである。このことにより、改正前の第7条以降を1条ずつ繰り下げる。なお、この交付金の財源については、12月定例市議会で補正予算の議決を得ている。
	教育長	協議事項1について、質問・意見を求めた。 特になし
	教育長	協議事項1については、よろしいか。
	教育長	異議なしの声あり 協議事項1は、承認された旨宣した。
	教育長	協議事項2について、学校教育課長から説明を求めた。

会議事件名		てん末
協議事項2 羽生市立小・中学校修学旅行等中止に伴うキャンセル料等補助金交付要綱の一部を改正する要綱(案)	学校教育課長	この要綱は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、小中学校において修学旅行等を中止とした場合に発生するキャンセル料等に係る補助金を交付することについて規定したものである。 改正点は、交付申請書の提出期限を1月31日から3月20日に延長するものである。これは、新型コロナウイルス感染症の感染状況により、各学校の修学旅行やスキー学校等の実施を3月まで延期するなどの措置をとる場合に対応するためである。
	教育長	協議事項2について、質問・意見を求めた。
	平野委員	修学旅行の実施状況はどのようになっているか。
	学校教育課長	市内小中学校の修学旅行は全て実施済である。今年度残っている宿泊的行事は、中学校のスキー学校であり、従来通りの1年生と、昨年度実施できなかった2年生が対象である。
	教育長	協議事項2については、よろしいか。
		異議なしの声あり
	教育長	協議事項2は、承認された旨宣した。
	教育長	議案第62号について、学校教育課長から説明を求めた。
日程第4 議案第62号 羽生市立学校職員服 務規程の一部を改正 する規程	学校教育課長	令和3年3月30日付けで埼玉県教育委員会教育長から、小中学校等職員の勤務整理簿様式について通知があった。通知の主な内容は、押印廃止の観点から、これまで出勤簿に押印しなければならなかったものを、電子化を図り勤務整理簿に代えることで、各様式の押印が不要になるなどの案で、押印廃止を導入

会議事件名		てん末
		する際の様式案が添付されていた。様式の電子化を図ることで、 事務処理の効率化、教職員の更なる校務負担軽減を進めることが主旨である。 県の通知を受けてから、羽生市立小中学校事務共同実施運営協議会と調整を図ってきた。その結果、これまで押印していた出勤簿を廃止し、勤務整理簿を導入すること、職員の出勤・退勤については、職員が勤務管理システムにより、個々に記録することとした。また、服務に関する諸様式において、申請者の押印廃止、校長等の押印廃止、電子上で校長等の名前が表示されることによって押印の代わりにすることとしたことが主な改正点である。
	教育長	議案第62号について、質問・意見を求めた。
	髙瀬委員	出勤・退勤は、タイムカードのような記録方法になったとい うことか。
	学校教育課長	その通りである。
	教育長	議案第62号については、よろしいか。
	教育長	異議なしの声あり 議案第62号は、可決された旨宣した。
	教育長	次回教育委員会日程について、事務局より説明の旨。
	教育総務課長	1月定例教育委員会は、1月19日 午後1時30分より、301 会議室にて開催する。

会議事件名		てん末
閉会	教育長	閉会を宣した。
		<u>教育長</u> <u>委 員</u>
		<u>委員</u> 書記